

東京聖栄大学

後援会会報

編集発行
東京聖栄大学
後援会

学長挨拶

理事長・学長 田所 忠弘

建学の精神を礎に、三十周年へ向けて



本学は建学の精神のもと、「食」を通じて人々の健康と豊かな生活に貢献できる人材の育成に努めてまいりました。

古代ギリシャの哲学者ソクラ

テスは、「生きるために食べよ、食べるために生きるな」という言葉を残しています。食は生命を支えるだけでなく、人と人、人と社会をつなぐ大切な営みです。本学では、食に関する専門的な知識や技術の修得とともに、豊かな人間性と社会に貢献する力を育む教育を実践しております。

開学から二十余年が経過し、多くの卒業生が各分野で活躍しています。その歩みを支えてくださっている後援会の皆様をはじめ、関係する皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

大学創立三十周年に向けて、本学は建学の精神を大切にしながら、さらなる教育の充実に努めてまいります。これからも食を総合的に学ぶ大学としてまた、食を通じて人々の健康と幸福のあり方を探求し、社会に貢献できる人材を育成し、皆様とともに歩む大学であり続けたいと考えております。今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会長挨拶

後援会会長 竹本 統子



会員の皆様には、日頃から後援会活動への温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本学は、私たちの生活に欠か

せない「食と栄養」のスペシャリストを育成する、特色ある大学です。小人数制での教育を行っており、先生と学生の距離が近いアットホームな雰囲気の魅力だと感じております。私たち後援会は大学と連携しながら、学生たちが充実した毎日を送り、社会へと羽ばたいていくよう、日々の学生生活を支えてまいります。

今年度は「保護者の皆様も楽しく参加できる後援会活動」を

目指しております。定期的な行事や保護者会は、日頃の悩みや喜びを共有できる仲間と出会えるとても良い機会です。大学の様子や先生方のお話を少し聞きに行ってみようという気軽な気持ちで、ぜひ行事や保護者会に足をお運びください。先生方や保護者と親睦を深め、共にお子さんの成長を喜び合いましょう。

今後とも、後援会への温かいご支援とご協力を賜りますようお願い、心よりお願い申し上げます。

総会・役員会報告

令和八年二月四役会 役員会報告

令和八年二月十四日（土）に

後援会四役会に続き役員会全体会が開催されました。

先ず、令和七年度事業報告案、

同決算報告案並びに会計監査報告がなされ、令和八年度事業計画案同予算案を審議、夫々承認されました。また、令和八年度の役員候補者が決定されました。

総会

令和八年四月一日（水）の大学入学式当日、本学わたなべ記念館において、保護者多数の出席を得て後援会総会が開催されました。

初めに、前年度の事業報告、同決算報告並びに会計監査報告があり、異議なく承認されました。続いて、本年度事業計画案、同予算案が承認されました。引き続き役員会の選出が行われ、進級した役員の方の留任及び新入生保護者十一名の新役員候補者の紹介がなされ、満場一致で承認されました。続いて、新会長には竹本統子氏が選任され、併せて副会長、会計、会計監査の選任が夫々なされました。なお、総会での決定事項は、本学ホームページに掲載しています。

令和八年七月四役会・役員会報告

令和八年七月十一日（土）に、

後援会四役会及び役員会全体会が開催されました。正午より、全体会に先立ち役員会打合せのための四役会が開催され、引き続き、午後一時三十分より、役員会全体会が開始され、今年度の保護者会を十月三十一日に開催する議案の承認、大学報告等がなされました。

令和8年度 主な後援会活動

日程	曜日	内容
4月1日	(水)	定期総会
7月11日	(土)	役員会（役員間の懇談会等含む）
10月31日	(土)	保護者会（保護者と教職員懇談会含む）
11月7日	(土)	大学祭『聖栄葛飾祭』への協力
11月8日	(日)	
2月頃（予定）		役員会（次年度の後援会総会準備）

※大学等への助成（教育助成、学食助成、わたなべ奨学・奨励基金など）

管理栄養学科

令和八年度新たなスタート

管理栄養学科長 大塚 静子



新年度の大学生活が始まりました。一年次生は四月二日から一泊二日の宿泊研修を「国立オリンピック記念青少年総合センター」で実施しました。今年度は仲間作りに力を入れ、先輩からのアドバイスや体験型研修プログラム（YCAP）を取り入れ、屋外でアスレチック活動することにより仲間との親睦を深めました。二年生は大学生活にも慣れ、体育祭では大変活躍しました。三年生は臨地実習に向けて準備に取り組んでいます。四年生は本格的な就職活動とともに、各ゼミでは仕上げに向けて活動をしています。本格的な管理栄養士国家試験対策として、例年より早めの取り組みを国試対策室と各ゼミで力を入れています。地域連携プロジェクトでは「商品開発」、「わんぱく相撲」、「食育のおはなし会」、「本の読み聞かせ」など、管理と食

品の両学科の学生が一緒に取り組んでおります。



宿泊研修（1年次生）



地域連携プロジェクト「わんぱく相撲」

学友会活動報告



学友会会長
食品学科
3年次生
西脇 由季

今年度、学友会会長に就任しました、食品学科の西脇由季です。東京聖栄大学は昨年度で開学二十周年を迎え、新たなスタートを切っております。今年度も引き続き各行事の企画・運営を進めていきます。昨年度の盛況に負けないよう、また、学生が充実した学生生活を過ごせるよう学友会役員一同、全力で取り組んでいきたいと思っております。後援会の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

総会・新入生歓迎会報告

令和八年四月二十三日（木）

に学友会総会・新入生歓迎会を開催しました。新役員の選出や承認、決算報告及び今年度の予算案等の審議を行い承認されました。今年度の学友会役員は二十名が承認されました。総会後の新入生歓迎会では、特別講師として田崎聡先生から「日本のコヒー文化と可能性」について貴重な講演をいただきました。その後、参加学生全員が

楽しめる企画として抽選会を行い、大いに盛り上がりとても良い雰囲気で行われることができました。



学友会新役員

体育祭実施報告

令和八年五月二十九日（金）

東新小岩運動場にて体育祭を実施しました。

当日は、学生と教職員合わせて約二一〇名が参加され、天候にも恵まれたなか、予定したプログラム通りに進行することができました。参加者は積極的に競技に取り組み、各クラス内の親睦を深める事や学科を超えて

交流する機会となりました。なお、優勝チームは三年・四年クラスでした。



体育祭（玉入れ）



体育祭（台風の日・優勝チーム）





新入生宿泊研修におけるカリキュラム説明

令和八年度が始まりました。今年度は、一・二・三・四・五・六・七・八・九・十・十一・十二の十二年度が新カリキュラム適用、三・四・五・六・七・八・九・十・十一・十二の十二年度が旧カリキュラム適用の形で進行しております。勿論、四年間でしっかりと学修していただく内容に変更はありませんが、調理技術研修生制度の廃止もあり、新カリキュラムでは主に履修の仕方について色々と変更を行いました。旧カリキュラムでは、食の「サイエンス」と「ビジネス」の二コース制で実施していましたが、新カリキュラムでは、食



食品学科

新カリキュラム

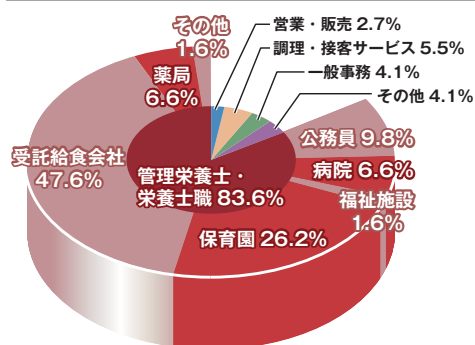
食品学科長 貝沼 章子

を「つくる」「知る」「魅せる」の三分野制とし、最低二分野の科目をセットで履修していただくこととなります。選択科目の増える二年生後期から、本格的に運用開始です。三・四・五・六・七・八・九・十・十一・十二の十二年度と同様に、しっかりと学んで豊かな専門性を身に付けていただきたいと思います。

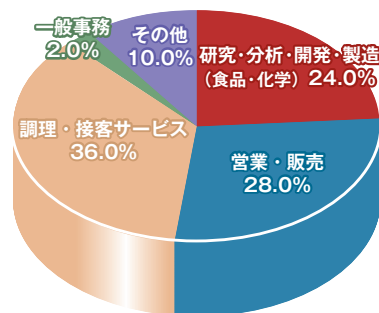
学生支援センター

令和八年三月卒業生就職結果

第十八期生（令和八年三月卒業生）は、就職希望者一二三名全員が就職し、学部全体の就職率（就職希望者比）一〇〇・〇％を達成しました。管理栄養学科では、公務員や病院をはじめ、保育園、薬局、受託給食会社等において、管理栄養士・栄養士として専門性を生かせる職種へ進みました。食品学科では、食品関連企業の研究・開発・製造職のほか、営業・販売職や調理・接客サービス職を中心に進路を決定しました。また、管理栄養学科の卒業生一名が大学院へ進学しており、就職・進学を合わせた進路決定率は一〇〇・〇％となっています。卒業生の多くが大学での学びを生かせる業種・職種へ進んでおり、今後それぞれの分野で活躍することが期待されます。本学では引き続き、教職員が連携しながら学生一人ひとりの希望や適性に応じたきめ細かな支援を行い、進路実現を支えてまいります。



管理栄養学科 (就職率100.0%)



食品学科 (就職率100.0%)

第十八期生
(令和八年三月卒業生)の就職状況
(就職率一〇〇・〇%)

〈卒業生数と就職者数〉

学 科	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率 (%)
管 理 養	74	73	73	100.0
食 品	51	50	50	100.0
学 部 合 計	126	123	123	100.0

18 期（令和8年3月卒業生）の主な就職先

— 管理栄養学科 —

（公務員）

東京都職員Ⅰ類（栄養士）、千葉県船橋市（非常勤栄養士）、千葉県鴨川市（一般行政職）

（病院/福祉）

（独）国立病院機構関東信越グループ、IMSグループ 明理会 中央総合病院、慶應義塾大学病院、（社福）湖学会

（受託給食会社）

一富士フードサービス(株)、エームサービス(株)、(株)EVERYFOOD、(株)グリーンハウス、(株)センダン、中央フードサービス(株)、日清医療食品(株)、葉隠勇進(株)、フジ産業(株)、(株)ミールケア、(株)メフォス、淀川食品(株)、(株)LEOC

（保育園）

AIAI Child Care(株)、(株)こどもの森、(株)日本保育サービス、(株)ポピンズエディケア、ライクキッズ(株)

（薬局）

(株)くすりの福太郎、(株)スギ薬局、(株)セキ薬品

（その他）

(株)江東微生物研究所

— 食 品 学 科 —

（研究・分析・開発・製造（食品・化学））

(株)グレープストーン、タイハイ(株)、トオカツフーズ(株)、(株)虎昭産業、(株)西原商会、(株)富士商事、フジパングループ本社、プライムデリカ(株)、(株)ベジテック、(株)ボンパドウル、(株)ヤヨイサンフーズ

（調理/接客サービス）

(株)京橋千正屋、C-United(株)、ジャルロイヤルケータリング(株)、(株)すかいらくホールディングス、(株)ドトールコーヒー、パークタワーホテル(株)、(株)はま寿司、(株)ファーストリゾート、(株)物語コーポレーション、リゾートトラスト(株)

（営業・販売）

オーケー(株)、角上魚類ホールディングス(株)、(株)はせがわ酒店、まいばすけっと(株)、(株)マルゼン、(株)ヤオコー

（その他）

(株)エイチ・アイ・エス、(株)クスリのアオキ、(株)トモズ

※管理栄養学科・進学先

筑波大学大学院

学年担任紹介

管理栄養学科

一年担任 大館 昭彦 教授

副担任 柴田 隆一 講師

二年担任 風見 公子 教授

副担任 山田 五月 准教授

三年担任 高橋美恵子 教授

副担任 鈴木 等 教授

四年担任 宮内 眞弓 教授

副担任 古庄 律 教授

食品学科

一年担任 福田 亨 教授

副担任 折口いづみ 助教

二年担任 吉田 光一 准教授

副担任 篠原 優子 講師

三年担任 植芝 牧 准教授

副担任 山本 直子 准教授

四年担任 片山 佳子 教授

副担任 福留 奈美 教授

高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金及び授業料等減免）

高等教育の修学支援新制度は、文部科学省による大学等の高等教育における「授業料や入学金の減免」及び「給付型奨学金」による制度です。

本学は、文部科学省から高等教育の修学支援新制度の支援対象校として認定を受けており、「授業料・入学金の一部減免と給付型奨学金」により、意欲ある学生みなさんの「学び」の支援を行っています。

令和七年四月より、多子世帯（世帯主が扶養している子ども三人以上）の学生への支援対象が拡充されました。

本制度の申請時期は、春期と秋期に行っており、給付型奨学金『日本学生支援機構』、授業料等の減免『大学（本学）』夫々に手続きが必要です。

また、日本学生支援機構の奨学金制度で、貸与型（一種・無利子、二種・有利子）の制度も本学経由で受付を行っております。募集時期に学生向けの説明会をご案内しておりますので、利用を検討されている際は、説明会に出席するようにご指導下さい。各種制度等に関する詳細等

日本学生支援機構奨学金制度

奨学金名	月額（自宅通学）	月額（自宅外通学）	備 考
第一種奨学金 （貸与：無利子）	20,000 円、30,000 円、40,000 円、50,000 円より選択	20,000 円、30,000 円、40,000 円、50,000 円、64,000 円より選択	※修学支援制度と併用する際は、月額が異なる場合があります。
第二種奨学金 （貸与：有利子）	20,000 円～120,000 円（10,000 円単位）で選択		JASSO が定める利率の上限年 3 % です。（貸与終了時期によって変動しますが、在学中無利息です。）
給付型奨学金 （修学支援制度）	第Ⅰ区分	38,300 円（※42,500 円）	修学支援制度における支援区分は、1 年度毎に計画に基づき、毎年変動します。
	第Ⅱ区分	25,600 円（※28,400 円）	
	第Ⅲ区分	12,800 円（※14,200 円）	
	第Ⅳ区分 （多子世帯）	9,600 円（※10,700 円）	

※生活保護世帯で自宅から通学及び児童養護施設等から通学する場合の支給額です。

日本学生支援機構



<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

文部科学省



https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

は、文部科学省及び日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

なお、修学支援新制度や日本学生支援機構の奨学金制度に関する内容や申請方法等につきましては、学生支援センターまでお問合せください。

後援会の寄贈

後援会では、学生全員が健全かつ有意義な大学生活を送れるよう、毎年様々な寄贈や助成を通じて支援を行っています。

就職支援として、食品や栄養等に関連する企業の新卒採用のご担当の方々に本学に招いて行う、学内業界企業説明会の運営費及び早期化している就職活動を円滑に進める為に、アセスメントテスト（学生自身が客観的に適性等を知る機会）の受験料の補助を行っています。

学生の活動支援として、学生会が使用するデスクトップ型パソコン一式や一号館・七号館玄関前にデジタルサイネージを設置し、学生へ必要な情報がデジタルで確認できるようにしました。

令和 8 年度後援会役員紹介

会 長	3 F B	竹 本	子 幸
副 会 長	4 N B	森 谷	浩 子
副 会 長	3 F A	佐 藤	叙 美
副 会 長	2 N B	鈴 木	有 美
会 計	4 F A	市 川	久 美
会 計	4 F A	奥 住	彩 子
会 計監査	4 N A	東 垣	尚 美
会 計監査	3 N A	稲 垣	千 鶴
役 員	3 F T	白 井	順 司
役 員	2 F A	青 山	仁 美
役 員	1 N A	青 木	枝 綾
役 員	1 N A	江 橋	小 百
役 員	1 N A	尾 野	合 宏
役 員	1 N A	可 知	康 幸
役 員	1 N A	嘉 手	莉 美
役 員	1 N A	木 村	亜 美
役 員	1 N A	高 安	千 鶴
役 員	1 N B	山 崎	良 子
役 員	1 F A	大 和	田 智
役 員	1 F A	佐 藤	純 子



デスクトップ型パソコン



サイネージ



学内業界企業説明会の様子

また、学生が安く、美味しく学生食堂を利用できるよう運営費の一部を補助しています。